

暮らしの場の整備と 本人中心のサービス利用計画を

平成23年3月11日、私たちはこれまで経験したことのない規模の大きな地震に遭い、甚大な被害を受けました。さらには、福島第一原子力発電所の放射能被害に今もさらされ、生まれ育った町で暮らすことが出来ないという自らのアイデンティティが持てない状態も続いています。「絆」から「復興」へとキーワードが変化しても、復興計画は遅々と進まず、希望を失ってしまう方も少なくないようです。私たちの家族、仲間である知的障害・自閉症・ダウン症など意思決定に支援を要する知的・発達障害者は災害弱者です。

障害者基本法の第一条「目的」に「全ての国民が、障害の有無によつて分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会を実現するため」と書かれています。私たちは、今こそ、この人たちの“声なき声”を真摯に聴こうとする姿勢を持ち、国民として、都民として、一市民として尊厳を持って暮らしていける法制度の実現を願うものです。

私たちは、これまでの大集会を通して「意思決定支援」の必要性を主張してきました。議員の皆様にご尽力いただき、「意思決定支援」が、障害者基本法や新たに施行される障害者総合支援法、知的障害者福祉法の法文に、正式に明記されました。この「意思決定支援」は事業者、支援スタッフの責務事項となり、また障害者支援の目的や支援内容を意味づけるエッセンスを含んでおり、様々な機関、団体、有識者の間で議論されています。また今日は、国連の障害者権利条約の批准や差別禁止法の制定へ向けての作業がされている時期でもあります。

首都圏とりわけ東京においては、障害者が使える地域のサービス、そして住まう場が圧倒的に足りません。多くの当事者、ご家族の方々の不安は頂点に達しています。

障害当事者の声を聴き、その意思を大切にサービス利用計画が作れるように、選択できるサービス内容を整えてください。居住の場もグループホームに限定するのではなく、入所施設も独居で暮らすことも含めて多様な選択肢を用意してください。ゆるぎないノーマライズされた社会の実現を見るまでは入所施設は必要です。また、現在施設で暮らす人たちのためには、個室化や耐震補強、老朽化のための修繕や建て替えが必要です。

私たちは知的・発達障害者が、その人らしく安心して包まれ幸福な人生を送れる社会の確立を求め、第7回東京大集会を開催します。

1 日時 平成24年11月19日(月) 12:00~16:00

2 会場 文京学院大学 本郷キャンパス 仁愛ホール



【住所】

〒113-8668 東京都文京区向丘 1-19-1

【アクセス】

- ・東京メトロ南北線「東大前」駅下車、2番出口より徒歩1分
- ・都営三田線「白山」駅下車、A2出口より徒歩10分
- ・東京メトロ千代田線「根津」駅下車、1番出口より徒歩10分

- 3 定員 800名（定員を超えますと入場できません。予めご了承ください。）
- 4 参加費 無料
- 5 主催 東京大集会実行委員会
* 実行委員会構成団体・・・東京都社会福祉協議会知的発達障害部会、東京都発達障害支援協会、東京都知的障害者育成会、東京知的障害児・者入所施設保護者会連絡協議会、東京都自閉症協会、日本ダウン症協会
- 6 共催 東京都知的障害児者生活サポート協会（予定）
- 7 後援 社団法人 東京社会福祉士会（予定）
- 8 開催責任者 東京大集会実行委員長 山下 望
TEL：0428-31-4800 FAX：0428-32-1250（青梅学園）
- 9 連絡先 東京大集会実行委員会事務局
東京都社会福祉協議会知的発達障害部会内（担当 井口・柴田）
TEL：03-3268-7174 FAX：03-3268-0635

10【内容・プログラム】*時間は予定です。

司会：高沢 勝美（東社協知的発達障害部会事務局長）

（1）開会挨拶・趣旨説明【12：00～12：05】

山下 望（東京大集会実行委員長・東社協知的発達障害部会部会長）

（2）講演「障害者総合支援法と知的障害者・発達障害者支援の課題」【12：05～12：30】

柴田 洋弥（東京都発達障害支援協会政策顧問）

（3）当事者意見表明【12：30～12：50】

東京都知的障害者育成会本人部会ゆうあい会運営委員 俵 浩之

東社協知的発達障害部会本人部会 石川 舞・嶋 博利

東京都自閉症協会 山本 純一郎

日本ダウン症協会

（4）国会議員・障害者団体意見発表【12：50～15：40】

〔国会議員〕（予定）

民主党 衆議院議員 初鹿 明博 氏

自由民主党 衆議院議員 井上 信治 氏

公明党 衆議院議員 高木 美智代 氏

日本共産党 参議院議員 田村 智子 氏

〔障害者団体代表〕

東京都手をつなぐ親の会副会長・東京都知的障害者育成会副理事長 矢野 久子

東京知的障害児・者入所施設保護者会連絡協議会

東京都自閉症協会

日本ダウン症協会

〔コーディネーター〕

柴田 洋弥（東京都発達障害支援協会政策顧問）

（5）大会アピール文採択【15：40～15：50】

白土 一郎（東京知的障害児・者入所施設保護者会連絡協議会代表幹事）

（6）閉会挨拶【15：50～16：00】

上原 明子（東京都手をつなぐ親の会会長・東京都知的障害者育成会理事長）